

22. 各種吸入機器による吸入エアゾールの粒子径のちがいについて .....穴沢 予識他...1453
23.  $\beta_2$ -刺激剤と気道粘液線毛輸送系 .....井沢 豊春他...1453
24. Ga-67-Citrate の強い集積を示した CCAM (congenital cystic adenomatoid malformation) の1例 .....木村 環他...1454
25. Cortical desmoid の骨シンチグラフィ .....丸岡 伸他...1454
26. 骨シンチグラムに及ぼす放射線治療の影響 .....鱒 真弘他...1454
27. 北海道における核医学診療の実態調査——アンケート報告 No. 1—— .....伊藤 和夫他...1455
28. 福島医大に設置された MRI 棟と現況 .....景山 和廣他...1455
29. AC バイパス (CABG) を施行した右冠動脈不全による狭心症患者の  $^{99m}\text{Tc}$  MAA 動注診断 (全身血流イメージング) と  $^{201}\text{TlCl}$  での心筋シンチグラム所見 .....一戸 兵部他...1455
30.  $^{131}\text{I}$  全身シンチグラム施行時の血清データに関する検討 (第2報) ——特にヨード制限との関連について—— .....中駄 邦博他...1455
31. 甲状腺分化癌術後の  $^{131}\text{I}$  全身スキャンと  $^{201}\text{Tl}$  スキャンの検出成績の比較検討 (第2報) .....中駄 邦博他...1456

## 一般演題

### 1. 高血圧性脳内出血発作時低血圧麻酔法の応用 (血管拡張療法) による加療時の $^{99m}\text{Tc}$ MAA 動注診断 (全身血流イメージング) と $^{123}\text{I}$ IMP での脳シンチグラム所見

一戸 兵部 星 信 石川 惟愛

(重疾研厚生病院・外)

58歳。家婦。昭和61年9月13日、昼食準備中脳卒中発作発生救急車で来院。次第に昏睡、右瞳孔散大。左側片麻痺を示し、血圧200mmHg以上有するため、アポロン、アプレゾリン、メトプロミン使用するも無効。低血圧麻酔法を応用し(生食100ml+アルフォナード5A+ミリスロール5A、フルクトンM3、カクテル静脈麻酔オピスタ1A+アタラックス1A+ベスプリン4ml)にて最高血圧100mmHg(80~120mmHg)前後にコントロールしつつ、X線CT施行。CAG(Angio.)施行。右側頭葉皮質下出血を確認した。発作発生10日目意識(+),左片麻痺を残さず53日目退院。

低血圧麻酔の応用施行中(血管拡張療法),  $^{99m}\text{Tc}$  MAA 動注診断法(全身血流イメージング)と  $^{123}\text{I}$  IMP で脳血流を調べ、最高血圧80mmHgでも、病巣(血腫)部以外の脳に、十分血流認め、脳卒中発作急性期の加療に血管拡張剤(アルフォナード, ミリスロール, PGE<sub>1</sub>)の使用が、効果的一技術と思われ報告した。

### 2. $^{123}\text{I}$ -IMP 脳シンチグラフィにおける Planar Image の検討

中里 龍彦 鈴木 俊彦(盛岡日赤病院・放)  
小野寺英樹 山本 覚 (同・脳外)

脳循環動態およびその定量的測定における最近の研究は SPECT, PET が用いられ、その有用性が評価されている。しかしこれらの装置はなお広く普及するに至っていない。今回われわれは、IMP 脳シンチグラフィを転移性脳腫瘍、脳血管障害例の12例に施行し、その Planar image について X 線 CT,  $^{133}\text{Xe}$  吸入法による CBF 所見と対比し検討を行った。三者検査法の各 Sensitivity は X 線 CT 72.7%,  $^{133}\text{Xe}$  CBF 72.7%, IMP Planar image 54.6% であった。IMP イメージの Sensitivity は臨床上満足すべき値ではなかったが、CT negative stroke の例で集積低下域を認め、 $^{133}\text{Xe}$  CBF で捉えられない小脳半球においてその血流低下を示唆する所見も認め、臨床的意義は大きいと考えられた。